

津島市議会議員一般選挙

問合 市選挙管理委員会(総務デジタル課庶務G内) ☎55-9606

投票できる方

令和5年1月15日現在の津島市選挙人名簿に登録されている方

年齢 満18歳以上(平成17年4月24日以前の出生)

住所 令和5年1月15日までに転入の届出を行い、引き続き3カ月以上市内に在住し、住民基本台帳に登録されていること

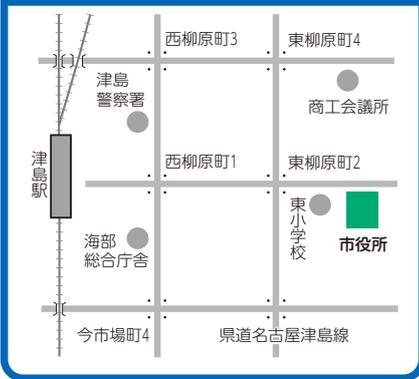
※立候補届出者が定数(18人)を超えなかった場合は無投票となります

▼投票所

皆さんが安心して投票できるよう

新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください

柳原 [市役所] 立込町2丁目21番地



投票所における感染症対策

- 出入口にアルコール消毒液を設置するほか、事務従事者は、マスクを着用し、投票人との間には、ビニールカーテンを設置します。
- 投票では、使い捨てのクリップ鉛筆を使用し、最後に回収します。持参した鉛筆やシャープペンシルも使用できます。
- 投票所内は、適宜換気を行い、記載台や貸出物品については、消毒を徹底します。

皆さんにお願いする感染症対策

- 咳エチケット、アルコール消毒液による手指消毒にご協力ください。
- 投票所では、周りの方との距離をとるようお願いいたします。なお、投票所内の混雑の状況によって、入場制限を行う場合があります。
- 期日前投票を、ぜひご活用ください。市ホームページでは、過去の投票所の混雑状況を掲載しています。

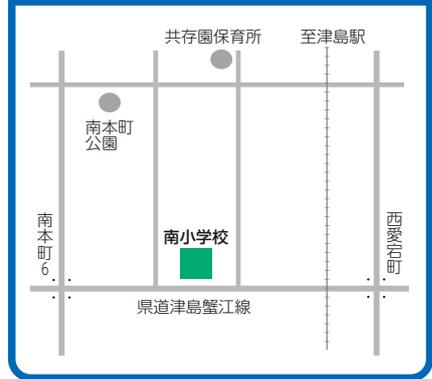
暁 [暁中学校] 唐臼町団外1番地



西 [総合保健福祉センター] 上之町1丁目60番地



常盤 [南小学校] 常盤町4丁目20番地



藤浪 [文化会館] 藤浪町3丁目89番地10



松原 [北小学校] 松原町37番地



宮川 [天王中学校] 宮川町2丁目45番地



告示日 4月16日(日)

投開票日 4月23日(日)
投票時間 午前7時～午後8時

ヨシヅヤ津島本店で
期日前投票できるよ!



イッピョウくん

期日前投票

仕事や旅行、学業等のほか、感染症への懸念の理由で投票日に投票できない方は、期日前投票ができます。

市役所1階ロビー

期間 4月17日(月)～22日(土)
時間 午前8時30分～午後8時

ヨシヅヤ津島本店1階

期間 4月18日(火)・19日(水)
時間 午前11時～午後7時

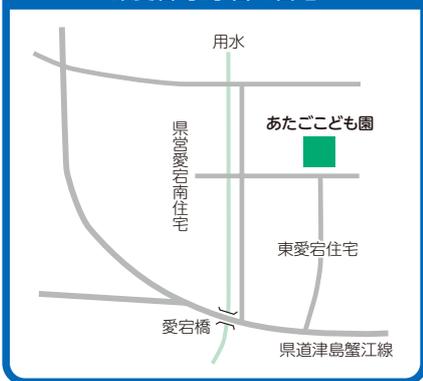
不在者投票

不在者投票をするには、事前の手続きが必要です。

不在者投票できる方	投票できる場所
指定を受けた病院・老人ホーム等に入院・入所している方	入院・入所している不在者投票施設
投票日に市外に滞在している方	滞在先の市区町村選挙管理委員会
投票日には18歳となるが期日前投票期間中17歳の方	市役所1階ロビー
身体に一定の障がいがあり、郵便等投票証明書を取得した方	自宅等
新型コロナウイルス感染症で宿泊療養・自宅療養等で一定の要件に該当する方	宿泊療養所、自宅等

※詳細は、市ホームページをご覧ください。

東愛宕 [あたごこども園] 東愛宕町2丁目83番地



神守小 [神守小学校] 神守町字中町13番地



神守中 [神守中学校] 百島町字観音坊32番地1



蛭間 [蛭間地区コミュニティセンター] 蛭間町字西屋敷1169番地



高台寺 [高台寺小学校] 神尾町字江西61番地



神島田 [神島田小学校] 中一色町東郷80番地



ふれあいバスで期日前投票に行こう!

問合せ 市選挙管理委員会(総務デジタル課庶務G内) ☎55-9606

津島市議会議員一般選挙では、期日前投票所までの移動手段として、ふれあいバスを利用する場合は、往復の乗車について、運賃を無料とします。

投票所・最寄りバス停名	実施日程	時間
津島市役所	4月17日(月)~22日(土)	午前8時30分~午後8時
ヨシヅヤ本店	4月18日(火)・19日(水)	午前11時~午後7時

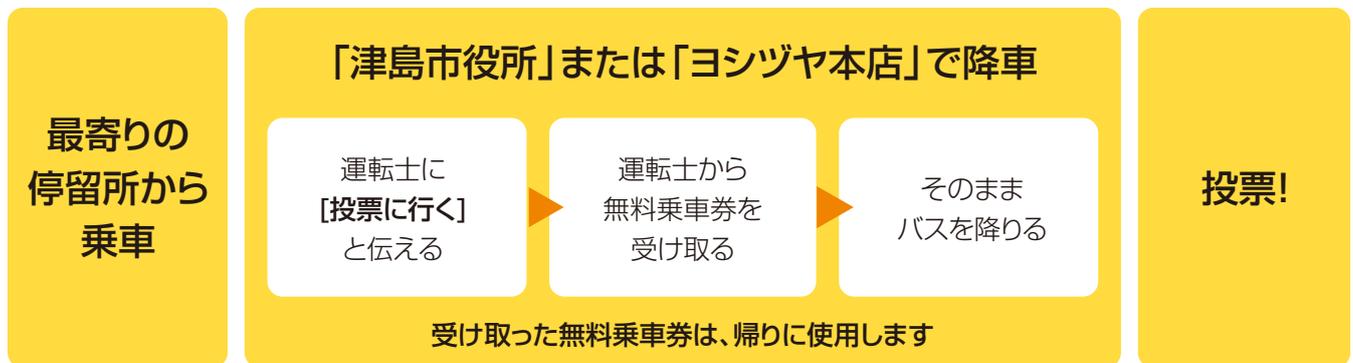
※期日前投票を実施している日に限り、無料となります。

無料となる区間

- 乗車した停留所から期日前投票所までの区間
- 期日前投票所からの帰りに降車する停留所までの区間



利用方法



※津島駅で乗り継ぐときは、津島駅で運転士に「投票に行く」と伝え、無料乗車券と乗継券を受け取り、そのまま降車します。「津島市役所」または「ヨシヅヤ本店」で降車するときは、乗継券を使います。

※投票の帰りに津島駅で乗り継ぐときは、津島駅で降車するときに、無料乗車券を使い、運転士に「乗り継ぐ」旨を伝え、乗継券を受け取ります。

無料乗車券の有効期限

投票所からの帰りに使わなかった無料乗車券は、別の日に利用できます。
今回の選挙で受け取った無料乗車券の有効期限は、令和6年3月末です。

ふれあいバス時刻表

バス停	津島市役所				ヨシヅヤ本店							
	Aコース	Bコース	Cコース	Dコース	津島駅方面			保健センター・神島田・神守方面				
					Bコース	Cコース	Dコース	Aコース	Bコース	Cコース	Dコース	
8時		55	43		49	37						
9時	32			57			51	26			16	
10時	27							21	31			
11時		27	48		21	42				11		
12時	52						56	46			21	
13時				02					31	33		
14時	57	27	10		21	04		51				
15時				47			41				06	
16時	20							14	11			
17時					01	32	56			01	21	

令和5年度予算概要

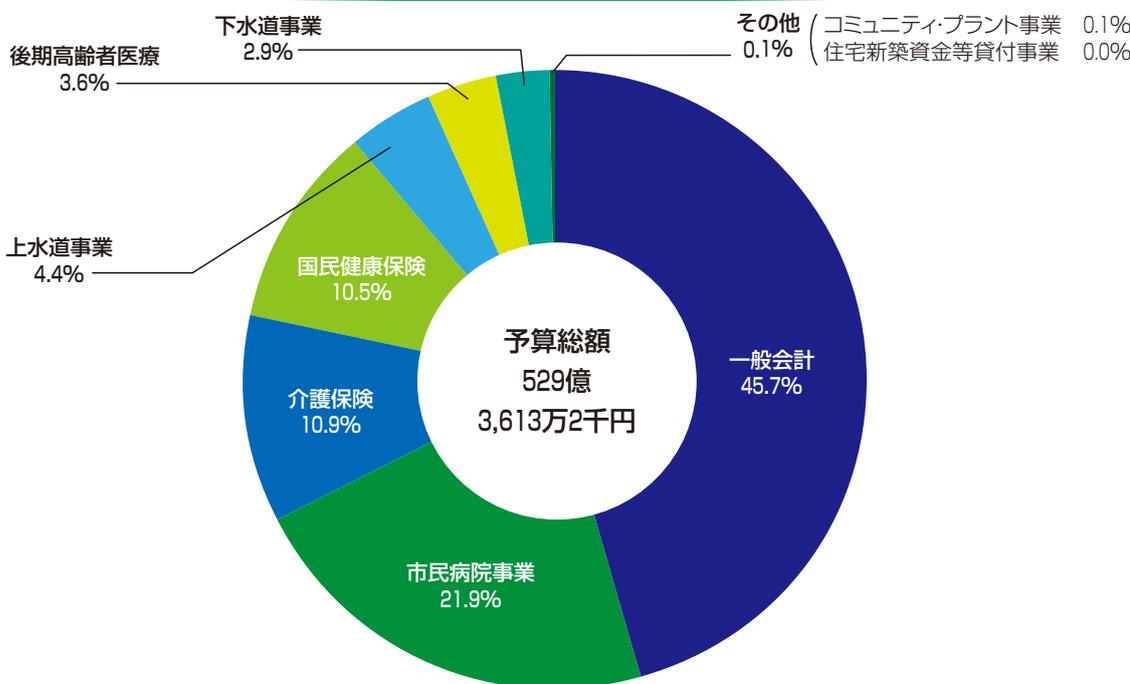
問合 財政課財政G ☎55-9616

予算の総額

529億3,613万2千円
(前年度比7.2%、35億5,224万3千円の増額)

令和5年度の予算編成に当たっては、「つしま成長戦略 第3弾」の5つの成長戦略に基づき、幅広い施策の実現に必要な予算を積極的に計上しました。

会計別予算額構成



会計名	当初予算額(千円)	前年度比(%)
一般会計	24,170,000	113.6
市民病院事業会計	11,612,948	103.6
介護保険特別会計	5,760,631	104.3
国民健康保険特別会計	5,581,843	96.2
上水道事業会計	2,330,085	108.9
後期高齢者医療特別会計	1,912,506	102.4
下水道事業会計	1,529,767	100.3
コミュニティ・プラント事業特別会計	37,548	114.7
住宅新築資金等貸付事業特別会計	804	47.0
計	52,936,132	107.2

一般会計

241億7,000万円 (前年度比13.6%、28億9,000万円の増額)

●一般会計の歳入

市税は、コロナ禍前の水準への回復を見込み、約2億8,000万円(3.4%)の増となります。

地方交付税は、地方財政計画、基準財政収入額の見込みなどから、2億5,000万円(8.8%)の増となります。

国・県支出金は、普通建設事業費の増などにより、約5億9,000万円(11.0%)の増となります。

市債は、投資的事業の増などにより、約6億7,100万円(63.4%)の増となります。

※市債残高については、令和5年度末見込みで約171億8,200万円となり、ピーク時(平成11年度末 約219億4,300万円)の78.3%となります。

●一般会計の歳出

人件費は、退職手当の減などにより、約8,900万円(2.3%)の減となります。

扶助費は、障がい者自立支援給付費、施設型等給付費の増などにより、約3億1,300万円(5.0%)の増となります。

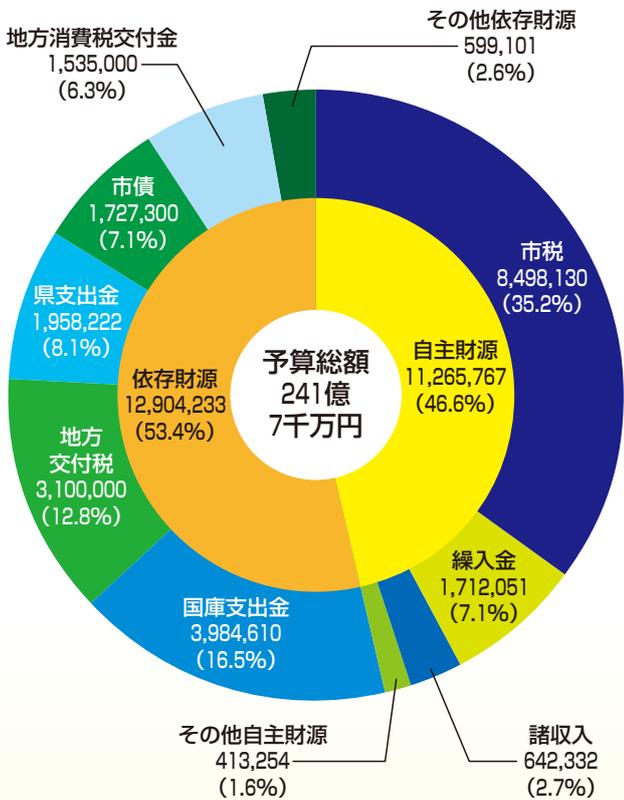
公債費は、市債の元金償還金の増により、約7,000万円(4.4%)の増となります。

投資的経費は、道路整備工事の増などにより、約18億4,900万円(371.1%)の増となります。

繰出金については、介護保険特別会計への繰出金の増などにより、約5,500万円(2.3%)の増となります。

一般会計歳入内訳

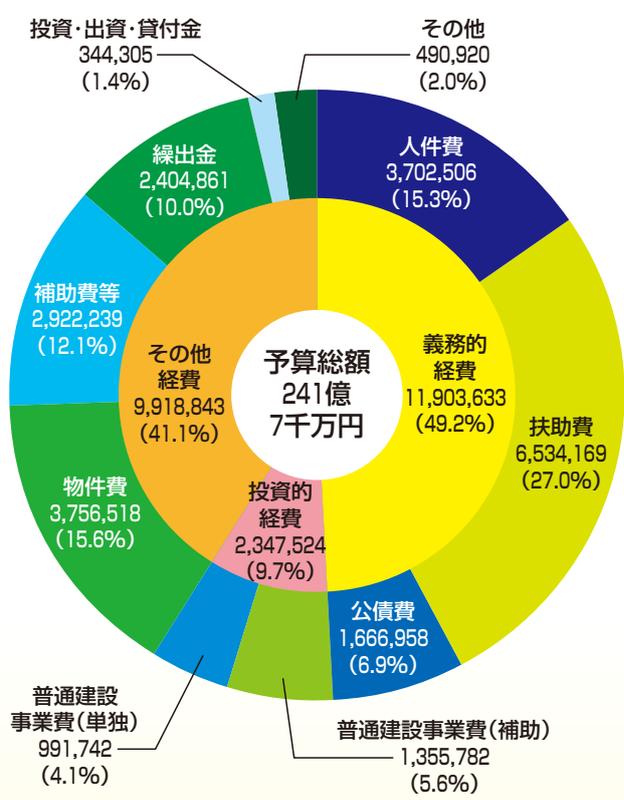
(単位:千円)



※市民1人当たりの税負担額
14万553円(令和5年3月1日現在の人口6万462人より算出)

一般会計歳出内訳

(単位:千円)



※市民1人当たりの歳出
39万9,755円(令和5年3月1日現在の人口6万462人より算出)

また主な施策として、

『まちづくり再生と子育て支援』2大プロジェクト推進予算

■まちづくり再生元年!津島市の「価値」を高める成長投資

~投資的経費23億円、令和3年度の7億円から3倍増~

- ①津島Next Move!事業……………1億1,300万9千円
賑わいの「核」となる拠点を実現し、「ワクワクするまちなか」を創出していきます。
- ②津島NEWS構築事業……………930万6千円
北の玄関口[青塚駅周辺]土地利用構想を策定します。
- ③天王川公園事業……………8,150万円
天王川公園中央広場の施設改修に向けた実施設計および指定管理者による施設管理を行います。
- ④道路整備事業……………3億9,787万6千円
都市計画道路 橋詰見越線の整備を行います。
- ⑤地方創生津島天王通りウォークアブルストリート事業……………2,354万1千円
天王通り周辺エリアにおいて、空き家等の利活用・リノベーション、シャッターアート等の各種事業を実施し、3年間を通じて段階的に日常的な賑わいを創出します。

■県内トップクラス!5つの子育て支援

- ①子ども医療費無料化……………2億7,155万7千円
所得制限なく18歳までの子ども全員の医療費を入院・通院ともに完全無料化しています。
- ②第2子以降の0~2歳児保育料の完全無料化……………2,414万8千円
- ③給食費・副食費の半額補助……………1億2,604万4千円
小中学校給食費の半額補助、3~5歳児の保育所・幼稚園・認定こども園等の副食費の半額補助を行います。
- ④0歳児選べる無料定期便……………339万4千円
ご自宅へおむつ等を3回お届けします。
- ⑤保育所・認定こども園等での使用済み紙おむつの保護者持ち帰りの廃止……………180万円

特別会計

132億9,333万2千円

(5特別会計の総額で、前年度比0.5%、6,415万円の増額)

国民健康保険特別会計では、一般被保険者療養給付費の減などにより、約2億2,300万円(4.8%)の減となります。

介護保険特別会計では、介護給付費負担金の増などにより、約2億4,000万円(4.3%)の増となります。

後期高齢者医療特別会計では、保険料等負担金の増などにより、約4,400万円(2.4%)の増となります。

企業会計

154億7,280万円

(3企業会計の総額で前年度比4.0%、5億9,809万3千円の増額)

事業経営に当たっては、企業性を最大限発揮するとともにサービスの充実に配意し、公共の福祉の増進や地域づくりに積極的な役割を果たしていきます。

また、経営の健全化と活性化を推進するため、経費の節減等一層の経営努力に取り組み、経営基盤の強化を図っていきます。